



広島大学平和センター主催  
広島平和記念資料館共催



令和2年度市民公開講座

# 次世代への被爆体験継承

～誰の視点で語るのか～



建物疎開の作業現場で被爆した動員学徒 森脇瑤子さんの制服  
寄贈/細川浩史氏 所蔵/広島平和記念資料館

令和3年3月7日(日) 13:00-16:00 (12:30 開場)  
広島国際会議場「ヒマワリ」 参加無料 (先着 100名)  
オンライン同時配信 参加無料 (先着 100名)

## 登壇順

滝川卓男 広島平和記念資料館 館長

小山亮 広島平和記念資料館 学芸員

Luli van der Does 広島大学平和センター 准教授

中川幹朗 ヒロシマ・フィールドワーク実行委員会 代表

草原和博 広島大学教育ビジョン研究センター センター長・教授

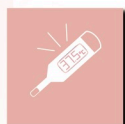
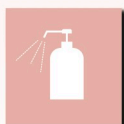
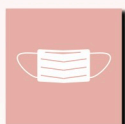
要予約

3月1日締切



お申し込みは左記 QR コードから、またはメールで [heiwa@hiroshima-u.ac.jp](mailto:heiwa@hiroshima-u.ac.jp) まで、  
またはお電話で 082-542-6975 (平和センター) か、082-242-7828 (資料館啓発課) まで。  
手話通訳・要約筆記が必要な方は、申込時にお知らせください。

コロナ対策のため、マスク着用と手指消毒にご協力下さい。熱のある方はご遠慮下さい。





令和2年度 市民公開講座  
次世代への被爆体験継承  
～誰の視点で語るのか～

令和3年3月7日（日）13:00～16:00（12:30開場）オンライン同時配信  
広島国際会議場 ヒマワリ 参加無料 要予約

13:00-13:15 開会の挨拶・趣旨説明



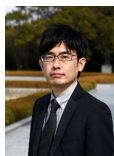
川野徳幸 Noriyuki Kawano 広島大学平和センター センター長・教授。広島大学原爆放射線医科学研究所附属国際放射線情報センター助手・助教、広島大学平和科学研究センター准教授などを経て、2013年6月から同センター教授。2017年4月、センター長に就任。博士（医学）。専門は、原爆・被ばく研究、平和学。

13:15-13:35 「次世代に伝えたい被爆の実相」



滝川卓男 Takuo Takigawa 広島平和記念資料館 館長。広島大学経済学部卒。1983年に広島市役所入庁。平和施策総合推進担当課長、こども未来局長などを歴任し、2019年3月広島市役所退職。2019年4月より現職。米国・ハワイでの初の原爆展開催（2020年8月）などを展開。

13:35-13:55 「動員学徒の遺品一本館展示資料の入替を例に一」



小山亮 Ryo Koyama 広島平和記念資料館 学芸員。明治大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士（史学）。専門は日本近現代史。明治大学文学部助手などを経て2015年4月より現職。本館常設展示リニューアル（2019年4月）、本館展示資料入替（2021年2月）に携わる。

13:55-14:05（休憩）

14:05-14:25 「子どもだった被爆者一生きてきた記憶」



ファンデルドゥース・ルリ Luli van der Does 平和センター准教授。英国立エディンバラ大学応用言語学部研究員、シェフィールド大学東洋学研究所講師、ケンブリッジ大学中東アジア研究所客員研究員などを経て2019年より現職。Ph.D. in Social Sciences（社会科学博士）。専門は社会心理の言説・表象分析と記憶学。ICMEMO（公共に対する犯罪犠牲者追悼のための記念博物館国際委員会）委員。

14:25-14:45 「そこに子どもたちの遊んだ町があった」



中川幹朗 Moto'o Nakagawa 広島大学文学部卒。広島県立広島観音高等学校教員。ヒロシマ・フィールドワーク実行委員会代表。佐伯敏子さんの証言をきっかけに、1994年ヒロシマ・フィールドワーク実行委員会を発足。映画「この世界の片隅に」の参考資料にもなった「消えた町 記憶をたどり絵と証言 森富茂雄」など一連の証言集出版を通じて、被爆体験と中島地区周辺の記憶継承に貢献。

14:45-15:05 「過去から記憶を語り継ぐ学校、他者と記憶を語りなおす学校

ー 中学生が教科書を書く、博物館をつくる意味 ー



草原和博 Kazuhiro Kusahara 広島大学大学院人間社会科学研究科 教授・教育ヴィジョン研究センター（EVRI）拠点リーダー センター長。博士（教育学）。専門は教科教育学。兵庫教育大学助手、鳴門教育大学講師・助教授・准教授を経て、2009年より広島大学大学院准教授。2014年より教授。世界の教育言説やカリキュラムを比較考察し、民主主義社会における主権者育成の原理を究明。

15:05-15:15（休憩）

15:15-15:55 パネルディスカッションと質疑応答

15:55-16:00 閉会の挨拶



片柳真理 Mari Katayanagi 広島大学大学院人間社会科学研究科国際平和共生プログラム プログラム長（兼平和センター副センター長）・教授。Ph.D. in Law（法学博士）。国連東スラボニア暫定統治機構人権担当官、民生担当官、在ボスニア・ヘルツェゴヴィナ上級代表事務所政治顧問、JICA研究所主任研究員等を経て2014年4月広島大学大学院国際協力研究科准教授就任、2015年4月同教授。2016年同副研究科長。2020年より現職。

総合司会



友次晋介 Shinsuke Tomotsugu 広島大学平和センター准教授。2010年名古屋大学大学院環境学研究科修了、博士（法学）。ジョージワシントン大学シグナルアジア研究センター訪問研究員、（独）科学技術振興機構社会技術研究開発センター・アソシエイトフェロー、名古屋短期大学英語コミュニケーション学科助教などを経て、2014年4月より現職。専門は、核をめぐる国際関係史。